機能ID	中項目	機能名称	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考	適合基準日
0360112	6.2 賦課・収納情報管理	処理注意者管理	納付義務者別に処理注意情報を管理できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360113	6.2 賦課・収納情報管理	納期限管理	各賦課業務システムから納期限及び法定納期限の情報が連携され、設定されること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360114	6.2 賦課・収納情報管理	納期限管理	また、任意に納期限及び法定納期限を変更できること。 督促状発送後に変更しようとした場合は、エラーまたはアラートとして通知できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360115	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	各納付チャネル（一般納付（OCR・パンチ・郵便振替）/口座振替/コンビニ納付/年金特別徴収/差押による充当）の納付データを取り込めること。合算納付書に対応した納付データの取込ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360116	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	共通納税の納付データを取り込めること。合算納付書に対応した納付データの取込ができること。	実装必須機能	・税務業務の収納を管理する場合は必須 ・国民健康保険税の収納を管理する場合は必須		令和8年4月1日
0360117	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	各納付チャネル（クレジットカード納付/スマートフォン納付/マルチペイメントネットワーク）の納付データを取り込めること。合算納付書に対応した納付データの取込ができること。	実装必須機能	・税務業務の収納を管理する場合は必須とするが市町村により選択可能とする ・国民健康保険業務の収納を管理する場合は必須とするが市町村により選択可能とする		令和8年4月1日
0360458	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	取り込んだ納付データを基に、各科目の消込用データを作成できること。 ＜主な消込用データ＞ ・項目定義書の項目 ・消込処理日	実装必須機能			令和9年4月1日
0360119	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	全期前納及び合算納付書の納付データから、期別ごとの消込用データが自動で作成できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360120	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	契約相手方（収納代行業者、金融機関等）とのインターフェース調整を行い、消込用データの連携が行えること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360121	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	クレジットカードやコンビニ納付などで複数回の納付があった場合、複数納付データを管理し、2回目以降の納付は過誤納となること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360122	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	取り込んだ消込用データの管理ができること。また、履歴管理ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360123	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	収入年月日、領収年月日、科目、通知書番号、納付済通知書を一意に特定する番号、納付区分（入金/配当等）、賦課年度、会計年度で特定し、修正ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360124	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	任意の消込用データの追加ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360125	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	消込処理前の収入集計表を出力できること。 出納閉鎖期間において、会計年度を分けた収入集計表が出力できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360126	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	仮消込の対象を把握できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360127	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	消込処理前に、消込用データのエラーチェックを行い、業務上、調査・確認が必要なデータ項目がある場合、エラーとして通知できること。 エラー結果を照会できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360128	6.3 入金・消込処理	消込用データの作成・管理	エラーの対象データ項目を収入年月日、領収年月日、納付済通知書を一意に特定する番号、納付区分（入金/配当等）、賦課年度、会計年度で抽出し、手動で修正・削除ができること。 手動で修正・削除した後、消込用データを一括更新できること。	実装必須機能			令和8年4月1日